

特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会

2022 年度第 8 回理事会

1. 日時：2022 年 9 月 27 日(火) 21 時 30 分から 23 時 15 分まで

2. 場所：オンライン (ZOOM)

3. 出席：理事 6 名

竿下和美 山下裕司 堀山理恵 岸本範子 山名知里 西村晴美

欠席：理事 3 名

中川晋一 松原あおい 綿野仁音

監事：北川貞大

4. 議題

①ちびっこ音楽広場

②大人の音楽広場

③ウクライナ支援チャリティー報告

④ストリートピアノ設置について

⑤Love 京田辺 マルシェ/アルプラザ京田辺「モーニングコンサート」報告

⑥十字屋（ブランチ松井山手）店からの依頼について

⑦映画音楽コンサートについて

⑧「全」市民第九

⑨京田辺市コンクール

⑩ホームページについて

⑪その他

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

① ちびっこ音楽広場

山名知里理事はちびっこ音楽広場について、秋クールの参加状況、あおぞらリトミック、アルプラ案件、支援センター案件、ウインターコンサート企画について述べた。

あおぞらリトミックに関しては人数が伸び悩んでいるため、継続に関しては年内を目処に決めると述べた。アルプラ、支援センターに関しては共に交渉中であると報告した。ウインターコンサートは12月27日(火)に予定しており、出演者を募集中である。メルマガからの応募がないので一休フィルハーモニーのメンバーに募集をかけることとした。

これらについて、全員異議なく承認した。

② 大人の音楽広場

西村晴美理事は大人の音楽広場に関して、9月9日から冬の講座が始まり、12月の発表会に向けて準備を進めていると述べた。発表会は12月13日(火)10時より北部住民センターで予定しており、コンサートでは小田根陽子さんのチェロの出演が決まっていると述べた。冬の講座の参加者数は30名弱と前回と変わらないが、竿下和美理事長は新たな参加者開拓のためにアルプラザのモーニングコンサートでチラシ配布をするのがどうかと提案した。

これらについて、全員異議なく承認した。

③ ウクライナ支援チャリティー報告

竿下和美理事長は9月23日に開催されたウクライナ支援チャリティーコンサートに関して、悪天候にもかかわらず、94名の観客数であり、3回目であるので募金額は106,810円と少し下がったが、継続していくことが活動として大切であると述べた。また、今回は宣伝にSNSの広告を使用したところ、今までとは違う客層になったと述べ、他の事業でもSNSの広告を利用してはどうかと提案した。

そして、継続のために次回の第4回は1月ごろを予定してはどうかと述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

④ ストリートピアノ設置について

竿下和美理事長はストリートピアノ設置に関して、本日9月27日にランチ松井山手に設置されたと述べた。ピアノはローゼンストックという韓国のメーカーの物で状態は非常によく、通常の調律でできる範囲で、調律はランチ松井山手の十字屋に依頼したと報告した。9月30日17時にユーチューバーのスマワタルさんをお迎えし、ストリートピアノライブを披露する予定であると述べた。本日27日の朝日新聞にも記事が掲載され、洛タイ新報にも記事が掲載予定であると述べた。

また、設置したピアノは8時半から22時まで弾くことができ、多くの人に利用していただいたり、今後の協会のイベントなどに使っていきたいと述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑤ Love 京田辺 マルシェ/アルプラザ京田辺「モーニングコンサート」報告

竿下和美理事長はLove 京田辺 マルシェに関して、9月24日にアコーディオン伴奏の声楽、25日にマリimbaが演奏されたと報告した。

竿下和美理事長はアルプラザ京田辺「モーニングコンサート」に関して、9月は同志社女子の学生のアンサンブルが演奏され、10月4日にはピアノ演奏を予定していると述べた。

竿下和美理事長は、メルマガで呼びかけても出演者の応募がないときは一休フィルのメンバーに声掛けをするので、他の事業でもそのようにしてはどうかと提案した。これらについて、全員異議なく承認した。

⑥ 十字屋（ランチ松井山手）店からの依頼について

竿下和美理事長は、ランチ松井山手の十字屋から講師を紹介してほしいという依頼を受けたと報告した。十字屋はコンクールの後援でもお世話になっており、今後も講師紹介等で協力関係を持つようにしていきたいと述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑦ 映画音楽コンサートについて

竿下和美理事長は、京都府立けいはんなホールで開催予定の映画音楽コンサートについて、2月26日(日)14時開演であり、一休フィルのメンバーのスケジュールの調整はついたが、指揮者は関谷弘志氏の調整がつかないため田村賢一氏に依頼したと述べた。岸本範子理事に舞台監督を務めてもらい、演出でも工夫をしていくコンサートにしたいと述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑧ 「全」市民第九

竿下和美理事長は、「全」市民第九に関して、現在本登録者数が58名でありまだ未登録の方が約40名いるので最終的には100名に達するだろうと述べた。練習はアンドロイド版とiPhone版の第九練習アプリを使用し、公式LINEから予習を呼びかけるようにしていると述べた。また、LINEの「ショップカード」機能を使い、各自がQRコードを読み取りポイントをつけることで出席確認をしていると述べた。

チケット販売は10月半ばを予定しており、販売にはチケットぴあを使うと述べた。これらについて、全員異議なく承認した。

⑨ 京田辺市コンクール

堀山理恵理事は京田辺市音楽コンクールに関して、今回は後援地方団体を京田辺市以外に精華町、木津川市、井手町、宇治田原町にも広げ、音楽大学にも後援を広げたと述べた。9月26日にはこれまでの参加者の指導者や、近隣の教室、楽器店、また音楽大学や高校、私立の小学校等約340箇所チラシを発送する作業を行ったと報告した。10月1日からはホームページも開設、11月1日から申し込み開始であると述べた。

また、第2回受賞記念コンサートの有料動画配信が9月23日から1か月間販売さ

れ、クラウドファンディングの返礼品として DVD が発送済みであると報告した。
これらについて、全員異議なく承認した。

⑩ ホームページについて

竿下和美理事長は、ホームページに関して公式 LINE のように各事業担当の理事が
分担していくのはどうかと提案した。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑪ その他

堀山理恵理事「事務局より」として新入会員が 1 名、コンクールの発送作業に伴い
角 2 封筒増刷 500 部行ったと報告した。

岸本範子理事は、公式 LINE のメニューに「YouTube」を加えると述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

年 月 日

議長

印

議事録署名人

議事録署名人